

ページ

だけの方、お子さんのス
話を募集しています！
課まで。

昨年から厳しい寒さが続きますね。
いつもは凍らない川まで氷が張って
います。この寒さはまだしばらく続きそ
う…。春の訪れがひとしお待ち遠しく
感じられます。

◎前回の答え（1/1）と当選者

問1-①夢 問2-①楽しんで
問3-②ぬるま湯をかける

正解総数17通（応募総数20通）の中から抽選で、今井
光明さん（長地柴宮1）、大場今朝美さん（本町4）、
北澤和雄さん（長地権現町2）、並木良晶さん（湊1）、
山田ひで子さん（長地柴宮1）にオリジナルスプーン
をお送りします。

**あなたに
挑戦！**
No.243
広報クイズ

- 問1 今年の岡谷市の新成人は何人？
答え ①65人 ②651人
③6510人
- 問2 良好な近隣関係の維持・健全な生
活環境の保全を目的とした「岡谷
市〇〇〇指導要綱」を制定しまし
た。
答え ①建造物 ②建設物
③建築物
- 問3 わが子を健全に育てるために「や
めよう！こどもの〇〇〇〇」
答え ①夜ふかし ②夜あそび
③夜まわり
- ヒント…記事を読むと…。

◆広報クイズ応募方法

はがきに、答えの番号、住所、氏名、年齢、電話番号、ひと言を
書き、広報クイズ係《〒394-8510 岡谷市役所（住所不要）》ま
までお送りください。抽選で5名の方に武井武雄ラムラム王オリジナ
ルスプーンをお送りします。2月20日の消印まで有効。（ひと言は
15日号「みんなの声」に掲載させていただく場合があります）

市民しポーター だより

浜 まゆみさんの
地域パトロール隊レポート

岡谷区 あかしあパトロール隊

「あいたいむ」について取材してから、ち
ょうど一年が過ぎました。
市内各小学校や各地区では、パトロー
ル隊や見守り隊が次々と発足して、市民
子どもたちの安全と安心を取り戻そう
と、たくさんの方々が活動されています。
そこで、岡谷区あかしあパトロール隊
の武井聖子さんに、お話を伺いました。
あかしあパトロール隊は、昨年4月に
発足しました。隊員は、男性25名、女性
11名で、岡谷小学校通学路7ヶ所に登下
校時に立ちます。
朝の忙しいときや、冬の寒いときは、
たいへんですが、子どもたちが待ってい
ると思うと、行ってあげたい気持ちにな
るそうです。
あかさつの他に、「宿題はやったの？」

とか「お休みはどうだった？」などの声
かけや、道路を渡るときには、子ども自
身の力で横断できるように見守ってくだ
さっています。
また、中学生や高校生、通勤者にもあ
いさつをしているそうですが、「最初は、
返事が返ってくるのがなかった人も、
何度か続けるうちに、あかさつをしてく
れるようになりました。いまでは、そこ
を通る人の様子がわかるようになりました
」と温かなまなざしで、お話ししてく
ださいました。
「これからは『子どもを守る安心の家』
だけでなく、どこの家にも駆け込むこ
とができたり、『パトロール隊』だけ
なく、だれでも子どもたちに声をかけ
たり、地域の横のつながりができれば
いいですね」とおっしゃっていました。



市民レポーター
浜まゆみさん



あかしあパトロール隊
武井聖子さん



まる やま けん いち
丸山 賢一 さん (今井区)

はま しみず かつ
濱 静佳 さん (間下区)

成人式の司会を務められた
新成人の丸山賢一さん、濱静
佳さん。

Q 学生さんですか？

A (丸山さん) ーTについて地
元の専門学校で学んでいま
す。この春に安曇野の会社
に就職します。

Q (濱さん) 兵庫で大学の文学
部に通っています。

Q 今一番頑張っている事は？

A やはり就職に関係した事
ですね。ーTはどんどん進化
していく世界なので、専門
の雑誌等を読んで勉強して
います。就職する会社では
これから新しい分野に進出
するんです。期待に沿える
よう頑張りたいですね。

Q 大学の授業がきつかけで、
小学校の特殊学級でボラン

ティアをしているんです。
特殊学級の子どもは学校に
なじみにくい面があるので、
楽しく過ごせるようにと思
ってやっています。将来な
んらかの形で子どもの役に
立てる仕事につきたいと思
っています。

Q あなたにとって岡谷とは？

A 高校の3年間を県外で過
したこともあり、岡谷は安
心してくつろげる場所です。
私も現在離れているので、
帰ってくるかと落ち着きます。

Q 司会をされた感想は？

A 緊張しましたが、やってや
る”という気になったら緊
張が飛んでいきました。大き
な失敗もなく、やり遂げら
れてホッとしています。

バレンタイン・デー

先日、ショッピングセンターで買い物をしていたとき、チョコレートの山が目に入りました。ああ、「もうすぐバレンタイン・デーだ」と気がきました。

日本では、「バレンタイン・デー＝チョコレート」で、ほとんど女性が男性にプレゼントするものですが、ニュージーランドではチョコレートの他に、バラなどの花、指輪、ネックレス、服などが一般的なプレゼントとなります。しかし、バレンタイン・デーは相手に対する感謝と愛を表す日なので、お互いにプレゼントを交換する他に、カードを贈ったり、また、二人で出かけて外食やピクニックをしたり、一緒に映画を見たり、海で散歩したりする人も少なくはありません。

私の出身地クライストチャーチでは、2月になると「花とロマンスの祭り」が開催されます。市内各地で

「花」と「ロマンス」を中心としたイベントが企画されており、市内外、また、国内外の人の中で大変人気のあるイベントです。2月14日の夜には野外の広場で「バレンタイン・デーのダンス」があり、バンドの音楽にあわせて踊り、星を眺めながらとてもロマンチックな時間が過ごせます。この他にバレンタイン・デーを一人で過ごしたくない人のために「独身者の舞踏会」や、結婚や愛をテーマにしたイベントが多くあります。

今年のバレンタイン・デーももうすぐやって来ます。男性のみなさん、今年はちょっと違ったことをしてみませんか？バレンタイン・デーの花を奥さんや恋人、またはお母さんに贈って、驚かせるのです。数百円のバラ1本でもいいですし、大きな花束でもいいのです。大切なのは、この特別な日に、あなたの気持ちを表現することなのです。



国際交流員の
セーラ・アキレス さん

No.16